第12号様式 別紙1

氏 名 (法人にあっては名称)	株式会社タクマエナジー
住 所	兵庫県尼崎市金楽寺町二丁目2番33号

自 社 等 発 電 所 (*1)				
の 有 無	無			
電気事業の概要	【小売電気事業】 ごみ焼却発電施設等から発生する電気を調達し、電気需要家に対する電気の小売 を行っております。			
電気の供給における	年 度	基礎二酸化炭素排出量	把握率	
温室効果ガスの排出の状	前年度実績(2022年度)	0.002 (千t-CO ₂)	98. 35 (%)	
0				
	年 度	基礎排出係数(*2)	調整後排出係数(*3)	
	前年度目標(2022年度)	0.038 (kg-CO ₂ /kWh)	0.020 (kg-CO ₂ /kWh)	
	前年度実績(2022年度)	0.124 (kg-CO ₂ /kWh)	0. 196 (kg-CO ₂ /kWh)	
	 (措置の実施状況)			
電気の供給における				

- *1 自社等発電所とは、自己が所有する発電所及び経営支配下においている子会社が所有する発電所をいう。 *2 基礎排出係数とは、市内への電気の供給に伴う二酸化炭素排出量(基礎二酸化炭素排出量)を市内への電気の供給量 (電気供給量) で除したものをいう。
- *3 調整後排出係数とは、基礎二酸化炭素排出量に固定価格買取調整二酸化炭素排出量を足したものから、電気事業者が 排出量調整無効化した国内及び海外認証排出削減量等を控除したものを、電気供給量で除したものをいう。

自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に関する 措置の実施状況

年 度	再生可能エネルギ	-発電量(*4)	再生可能エネルキ゛	-導入率(*5)
前年度目標(2022年度)	0	(千kWh)	0.00	(%)
前年度実績(2022年度)	0	(千kWh)	0.00	(%)

(措置の実施状況)

小売電気事業に供している自社等発電所はありません。

電気の供給における 再生可能エネルギー の利用の拡大に 実 施 状

関 す る 措 置 の調達分を含む再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する 況|措置の実施状況

年 度	環境価値の確保量(*6)	環境価値の確保率(*7)
前年度目標(2022年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
前年度実績(2022年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)

(措置の実施状況)

ごみ焼却発電施設からのバイオマス由来の電力を積極的に調達・供給すること で、再生可能エネルギー導入率の拡大を図りましたが、広島市内の調達はありま せん。

電気の供給における 未利用エネルギー (*8) による発電量の 割合の拡大に関する 措置の実施状況

ごみ焼却発電施設から電気を調達することで、未利用エネルギー等由来の電気の 供給拡大を図りました。

火力発電所における 熱効率の向上を図る ための措置の 実 施 状 況

火力発電所を所有していません。

本市の区域内に 存する電気の需用者 に対する地球温暖化特にありません。 の防止に資する取組 の実施状

況

その他の地球温暖化 の防止に貢献する 取組の実施状況

社内におけるクールビズの奨励、空調温度の適正化など省エネルギー対策を実施 しました。

- *4 再生可能エネルギー発電量とは、自社等発電所における再生可能エネルギー(太陽光、風力その他非化石エネルギー のうち、エネルギーとして永続的に使用することができるもの)による発電量のうち市内分をいう。
- *5 再生可能エネルギー導入率とは、上記の発電量を自社等発電所における発電量のうち市内分で除したものをいう。
- *6 環境価値の確保量とは、自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量、他の一般電気事業者等の発電所に おける再生可能エネルギーによって発電された電気の購入量及び購入した環境価値の量を合算したもののうち市内分 をいう
- *7 環境価値の確保率とは、上記の確保量を電気の供給量のうち市内分で除したものをいう。
- *8 未利用エネルギーとは、発電に利用するエネルギーのうち、工場の廃熱又は排圧、廃棄物(バイオマスを除く)の燃 焼熱、超高圧地中送電線からの廃熱、変電所の廃熱及び高炉ガスその他の副生ガス等のエネルギーをいう。